

「北海道の観光と道路」

「観光」はこれからの経済成長分野として位置付けられており、人口減少、少子高齢化を迎えた日本国内において、地域経済の活性化や雇用創出への期待が高まっています。

その中でも、自然豊かで新鮮な食材が豊富な北海道は観光業の発展が大いに期待されており、観光による地域活性化の取り組みも道内各地で行われています。

しかし、道内外から多くの観光客を呼び、観光を産業として成り立たせるためには、観光資源を支える交通インフラの充実が重要であることは言うまでもありません。

特に広大な北海道では、自動車での移動自体が観光そのものとなる魅力ある地域も多く、観光と道路の関連は非常に深いものと考えます。

そこで本特集では「北海道の観光と道路」と題し、観光における道路の役割やこれからの観光業へのあり方等を北海商科大学大学院教授大内東氏に基調レポートとしてご寄稿いただきました。

また、具体的な観光と道路に関する取り組み事例として、「道」をきっかけに魅力ある観光空間作りを推進している「シーニックバイウェイ北海道」と、北海道観光において近年大変注目されています「北海道ガーデン街道」をご紹介します。

記事では「シーニックバイウェイ北海道」の活動を支援していますシーニックバイウェイ北海道推進協議会事務局(北海道開発局)と、「北海道ガーデン街道」運営代表者であります林克彦氏にそれぞれインタビューさせていただき、これまでの足跡や今後の展望、観光業における道路への期待などを語っていただきました。

特集／北海道の観光と道路

基調レポート「道に関連する観光研究の紹介」

—北海商科大学大学院 教授 大内 東 氏

観光と道路に関する取り組み

インタビュー1

🌿シーニックバイウェイ北海道

～道内各地の活動を、道路を通じて連携し
地域と北海道を元気にする～

インタビュー2

北海道ガーデン街道

～エリアの連携、異業種の連携、人の連携
“連携”が拓く新しい北海道の観光～

